（昭和二年九月十九日 第三種郵便物認可）　昭和五年三月五日　福總新聞　第八十二號　（一）

福總新聞

（毎月十五日）一回
定價一枚十錢壹ヶ月十錢郵稅五厘
廣告料 雜報欄五十錢 場所指定十錢增
發行兼編輯印刷人 市島範三
發行所 福島縣平町研町十四 福總新聞社

クリは五丁目邊限りの藥局
山野に

政戰の跡を迎りて

國民の總意を反映せしめたる普通第二次の總選擧は去る二月廿日を以て終了す其結果ば吾人等の豫想以上の大捷となり、與黨民政黨が壓倒的大多數の頭數を以て議會政治の運用する事に成つた。

茲に到りて吾人は漸くにして二大政黨對立の必要を感じ復た、其對立がやかて政黨內閣の發達上に於ても大なる意義を發見せる如く覺えたり。

由來、我黨內閣を以て選擧に臨めば必ず勝利であると云ふが、民政黨ば組閣當時に聲明公約せる金解禁を斷行し、政策本位を以て五十七議會を解散し八千萬の國民の信任を問ふのである然るに濱口首相の偉大な人格ば全國的に如上の好成績を見たのである。

民政黨は常に其戰術に於て頗る細密の手段を周到せる用意あり、復た苦節十年の間に野黨として苦き經驗を体し、頗る人心の捕促するに十二分の手腕を有した人々のみで政戰本部を固めたるのであつた、

然るに野黨として政友會は選擧毎々に我黨天下の與黨と金力權力のみとに據りて勝ち得たのであつた。

前總裁田中男の失政は極度の國民の反感を購び加ふに犬養氏の如き、政友の傳統的大精神と相容ざる根本が有して居つた、則ち政友系と出戻りの床次系と、現總裁犬養毅氏の一黨との寄合世帶の感があり、統制の上に大なる支障を齎らしのみならず、軍用金の貧弱であつたと聞きて敢て同情の念湧起して渦まざるものである、

民政黨は勝利の美酒に陶醉耽溺し、絕對多數を楯にして專制的に議會政治を敢行するに至つては頗る寒心に堪ざる一大變化を見る事に成るも計り難きものである、大に自重し此の國民の信賴を裏切らず八大政策の實施、國民に公的せる諸般の實行して大政黨の面目を發揮せしむるの機會である と吾人は、深く且つ強く其の期待するのみである。

野黨政友會に今回の大慘敗は其原因那邊にあるかを克く追究、精査し以て茲に陣營の構成に一大改造を加へ政策で更生の意義を以つて捲土重來の實力を養成すべく努め、夢だにも卑劣極まる陰謀策や國民を愚弄せしむる愚かなる人氣策ば購ではならぬ。

自由黨以來の大精神に還元じて、眞に國民の信賴に足れる公黨として、更生すべきが賢明であると思ふ。

○

我福島縣下に於ける朝野政黨の分布狀態は、前回と其地位を倒覆して、民政黨八政友會三名と迄に變化した、去る民政黨の鈴木萬治郎氏逝去に據つて、民政黨七名政友會三名中立一名となつた譯である。

更に第三區濱三郡に於ける狀態は則ち前回と反對に民政黨より二名の代議士比愚を演ずる如きは萬なき事に佐氏家の兩氏を選出し政友會飜島支部幹事長たる佐藤庄太郎氏は松本氏の地盤と故郷石城郡より獲得する票と據つて華々かりし政戰線上に樹て慘敗にも落選の運命に逢つたのである。

其政戰の跡を迎りて見るに以上の如く一大の根據あつた事丈けは何人も異存は認めぬであらう。

石城政友會も更に部內の結束を强固にし大に地方的情の衝突より、遊離狀態た野崎氏一派と對立抗戰のし、大言壯語を以て自已の跡を顧て多感多様なのである。

磐城佑賢學舍の新入學生募集

聖人の如き彼の大人格者たる大和田豊吉先生を校主せる、磐城佑賢學舍は來る四月より新學期開始の爲め普通科高等科竝に別科生を募集せると、各科共に頗る希望多き由なれば希望者は申込期日內に申込せざれば締切りになると。

平町。民政黨の分裂乎

昭和倶樂部は解散し更に新團体生れん？

石城民政黨の分解作用如何絕大なる勢力を氏家氏に援助せんとせじ彼の大政治家として何物かの表現するでらう、所謂石城民政黨は是れを一大原因となりて其分解作用を營み如何なる形式の下に政治活躍をするならんと大なる注目の的となつて居る。

昨年秋社會の注目の的たり し縣參の椅子を中心に若松野崎滿藏氏の實力は辛じて野崎兩縣議の葛藤は每度其紛糾を繰返し、這般の總選擧に至りて遂に二分裂の狀態となり、政戰は全く終了し、平町々會議員中民政黨に屬する十三名を以て昨年六月中に組織せる昭和倶樂部は去廿八日午後南町民政倶樂部樓上に於て其例會を開き、野崎派と若松派の確執から全倶樂部は解散と決し、當分民政系議員は何れも無所屬となり近く、萩原吉田五兩氏を核心となり、新團体を組織する豫定であるが婦人職業を募集中であるが婦人職業としての天職たる全校生の希望者は例年の通り頗る多數に成るならんと。

平看護產婆學校の生徒募集

平町南町に校舍を有し校長清野清子女史を戴き從來幾多の優秀なる產婆、看護婦を出せし全校は來る四月に新學期を開始の爲め新入生を募集中であるが婦人職業としての天職たる全校生の希望者は例年の通り頗る多數に成るならんと。

前回春園長 川井醫學士

平町で開業

前縣立回春園長醫學士川井重之氏は今一日から平町南町元大和田耳鼻咽喉科醫院跡に夫人女醫安子さんと內科醫院を開業した

氏は仙臺二高を經て東京帝大を卒業三井慈惠病院內科醫局で內科學を專攻し爾來回春園で十一ヶ年結核患者救療に献身的努力を續け患者から慈父の如く慕はれてゐた夫人安子さんは女子醫專卒業七年間夫君をたすけて結核患者の診療にすぐれた披傾を示して來た溫良な夫人である

四聞八觀

▲決算された、總選擧戰は豫想以上に與黨の勝利であつた

▲濱口ライオンは遂に犬養居士を敗慘者たらしめた

▲否、國民の總意の反映が表現して、數字上に明瞭に現內閣を支持するのだ

▲濱口內閣の政策に大なる共鳴者がある事丈けは可也瞭然として來た

▲ライオン首相閣下、是れからの御努力乎

▲濱口か犬養か、景氣乎不景氣乎、政友會は今日から民政黨は明日からの景氣？

▲濱口が勝ち、民政黨の明日から景氣を期待するならん乎

▲國民に公約せし、諸政策の實行に全力を擧げて努めよ

▲國民公約を實行して初めて國民の信賴を立證すべきものである

▲徒らに勝利は自已の力のみに得たる如く夢を見るな

▲淡き夢は醒め易し、夢醒めて頭數の過多なる惱みを作る勿れだ

▲竹に椿樹を接觸せしめて自由黨以來の政友竹モ其脈管組織に異狀を呈し發育は頗る不良なりと

▲現下の政友會の姿であり所謂慘狀であらうと

▲慘敗の原因は、ガン首のスゲ換許りではない、遠く彼の田中反動內閣の失政○○のであらう

▲政友會は農村生活に、工場、に小商人にも景氣を附與し生活の安定を公約せしも遂に實現化し得ぬ結果であらう

▲國民を釣りし、空スローガンの反映が則ち總選擧の結果だ

▲政友會が更生の道は容易に發見し得ぬであらう

▲三人集れば、文珠のチエだ智力を練れ、練つて更生刷新の道を辿れよ

▲本縣下の政戰の跡を顧れば民八、政三の姿と化せり

▲絕對性を有せし政友會の地位の交換には何人も啞然たらしむるものならん

▲代議士中一名の逝去者を出し七名となり、中立の助川氏幸福を獲たりと

▲公認を除外され政友會を脫黨して最後の一戰迄奮鬪の甲斐ありたりと謂ふ

▲好漢、啓四郎助川代議士の政治生命の誤道を辿る勿れと忠言す

▲第三區より豫定の如く與黨二野黨一は當然たり然れども名幹事長佐藤庄太郎氏が僅少の差を以て三度敗慘兒たりしを惜む

▲更に老後の思出に中央政界に最後の政治生命を得ざりせば常に自已存在に努めよ、熱と同情は何物にも勝たんとす

▲比佐氏に幾多の恩鴻ある某君が一野望と○○の爲めに自已を捨てたりとの點も近か〳〵にありとか

▲比佐昌平代議士二萬以上の得票あり怜も無人の境地を辿る等しかりき

▲自重し以て國家愛鄉土愛に全エネルギーを灼熱せよ

▲唯々政戰の巷にのみ昂頭し、哀願し拜顏する勿れだ、人は平常を尙しとす

▲當選決定と同時に各地の祝賀會も佳し徒らに美酒に醉ふな

▲平町々會の豫算會を期し町議民政派の二分裂す

▲水と油とは其比重に相違あるを知りたる乎

▲本紙八十二號を重ね更に向上せん、多くの諸賢に感謝す

レシバー

◆電燈値下問題は暗から暗に葬る罪の子として取扱ふ意志なり哉町民を愚弄するなよ、二月十五日限り廢止せんとして區民より調印取りたるは何んの爲めだ行政區長殿に質問するものだ區費不拂同盟でも組織して區民抗立する覺悟だ（一部の區民代表）

◆石城民政黨も政戰では勝利だが其分裂は醜だよ分裂などは野暮だ、不良分子を除名する勇氣はないかね、賢明なる幹事長ハギハラヨシオ先生に御尋ね致します（宮の民政黨員）

◆誰だい、選擧の時許り禿頭をして通つて選擧が濟むと天上向きして行く政治家の卵はね（一勞働者）

◆社會民衆黨支部では何んだよ大聲でヤルヤルつて宣傳しても家賃値下問題などは一寸とも効果がないではないか（大衆黨員）

◆演說會のビラはソチラコチラに貼つて有つたが當選御禮比佐昌平とあつたよ流石に小磐州だ有權者に誠意を披瀝したのだらう（立町の勞働者）

◆平町の理髮料金を値下げしては如何でせう（一小僧）

◆平地方で値下斷行を要求するものは藝妓の玉代、理髮料、電燈料、瓦斯代家賃、各町內の區費、祭禮費、西洋料理代等でせうか（自稱政治狂）

◆自動車の速度と交叉点の運轉だよ何んとか取締り呉れと申すのみだ（小女）

識者は高らかに笑ふ

電燈値下の茶飯事

遂に龍頭蛇尾？

三萬町民の生活上に一大の涙を以て、三萬町民の爲め福音を齎らし、大に明かゝに粉身の勇を鼓して活動致る望み續き平町の建設の第一歩として、安く明かるき民諸君……ウマク行つた、町電燈……否他府縣に嘗て見ます、爲念口言以て左樣……ざる高價なる電燈料の値下　○運動に猛然として奮起せし　冷靜にして明快なる町民は、吾人の最も信頼し且つ　諸君よ、各區長の運動に參敬愛惜く能ざる、平町の町加大に初志の貫徹に努むる會議員の諸君であつた、町の吾人は義務ある如である議諸君は自己の立場に發行が、區長各位の○熱なるをせし手形の解決せんと頗る寧ろ飯噴の極である、然し熱心に忠實を以て其目的のて此の電燈値下の大問題は遂行の爲めに一大努力を盡其解決處が去る日舊正月中して、盡し果てたる殘骸乎旬、新田町の一圓に無斷無遂に町會議員の責任と其誠警告の下に送電中止、客商意とを頗る賢明に、且つ迅賣の料理店藝妓置屋に一大速に各行政區長に、無味無の若痛を與へたる東力會社乾燥の條件の下に其總てをの横暴非禮を何んと見るか繼承し重荷否過大なる大問此の大運動に參加せる諸君題を町會議員諸君より行政は泥足を以て男の頭を蹴飛區長閣下各位に、移行せしされたるに等しかるべしだめたる御手際は正に一騎當　何んと不甲斐なく、結束千の猛勇者諸君である、頗力なく活動濫き戰線上に樹る柔順温厚篤實なる、行政てる區長と申すか、町議と區長の閣下諸君にオカセラ謂はん乎、吾人は此の醜狀レては、天上より賜はりし觀て信頼するに足らず其無一物の如き難有さを極感禮讃の言葉を使ふるに惜むしつゝ感涙に咽びつゝ、此ものである、氏の如き無氣の電燈値下問題を唯一品と力、無抵抗主義の爭闘では百年の清河を待てと雖も電して頂戴仕つたと云ふ譯けである。　燈値下問題の解決は永遠に　電燈値下同盟會委員長平望まれないと、謂ふも決して過言ではあるまい。澤某君副委員長草野某君以下各區長總幕出揃、東西々　敢て區長各位に質問せん……々憚り乍ら、恐入り二月十五日限り街燈撤回の乍ら、一寸口上な申上げん調印を取揃えたる一の形式今度は我れ行政區長等一同が此の龍頭蛇尾の姿を眺めが最も光榮且つ歡喜に堪ざる電燈値下問題の解決の……否、大に嗤ふゝゝある大問題の恩命に浴しましてのである、識者は嗤ひ嗤ふ

生徒募集
本科第一部　二ヶ年卒業　五十名
本科第二部　三ヶ年卒業　五十名
技藝高等科　二ヶ年卒業　五十名
同　專攻科　一ヶ年卒業　三十名
◎四月四日午前十時入學式擧行
◎學則請求ノ方ハ郵券二錢封入ノコト
文部大臣認可　平陽女學校
福島縣平町（電話四四五番）

玩具、文具
書籍、糸類　問屋
平町一丁目
森下商店
商號豆屋
電話四二一番

磐城平町
割烹　末廣
電話三四三番

平驛前
乘合貸切　昭和タクシー
澤正路
電話三四三番

御心配は御無用です
淋病、消渴、膀胱カタル等の諸症
偉効ある
優秀新藥トリックス
を御試し下さい
定價二圓。三圓。五圓
平町五丁目
特約店　山野邊藥局

開業廣告
今回左記の通り開業仕此段謹告候也
專問　內科一般
宅診　午前七時より
往診　時間　午後十時まで
◆但し急患は此の限りに非す
平町南町六十五番地
川井內科診療所
電話七二二番
醫學士　川井重之
女醫　川井安子

生徒募集
◆婦人にも職業の必要な時代が參りました。そして婦人にも最もふさわしい職業は
產婆看護婦學校
◆一ヶ年で卒業が出來收益も多大で又家庭の一助ともなる產婆及看護學をお薦め致します
◆御希望の方は最も成績の良い
平產婆看護婦學校
平町南町
電話三〇七番へ

生徒募集
一、募集生徒
一、本科生　百名
一、普通科第一學年　百五十名
一、普通科第二學年　若干名
一、願書提出期限　四月六日
右募集す
磐城佑賢學舍
電話七一〇番

和洋銅鐵金物問屋
火　釜屋商店
諸橋久太郎
電話九番。一三九番

平町田町（電話五一三番）
高久病院
醫學士　高久忠
新潟醫學士　赤羽清
藥劑士　佐竹菊雄
內科小兒科　外科花柳病科
耳鼻咽喉科　レントゲン科

共濟病院　各科專門
耳鼻咽喉科　醫學士　井上俊次郎
產婦人科　醫學博士　渡部貞助
外科　醫學博士　松枚茂
內科　醫學士　氏家憲介
醫學博士　桂重次
醫學博士　難波睦
醫學博士　中西林藏
X光線科　醫學博士　難波睦
技師　工藤慶造
衛生試驗所　醫學博士　中西林藏
衛生試驗所　技師　小熊英夫
藥局　藥局長　吉本孝平
本院醫事法制囑託法學士岡
本院主事　賀澤忠治
衛生試驗所。病氣相談所。救療所
（共濟病院內）
◆共濟病院は皆さんの病院であります
御氣付のことは御注意を願ひます
平町南町　磐城共濟會
電話六四一番
入院自炊ノ便アリ。看護婦見習募集